

2021 AOTS ウェビナー KROP22 新時代のプロジェクトマネジメント実務家向け実践型研修

主催：一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）
協力：AOTS 同窓会

背景

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に海外の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与します。

「新時代のプロジェクトマネジメント実務家向け実践型研修（KROP22）」は、開発途上国在住の企業や団体の経営幹部、上級管理者、プロジェクトを管理する立場にある管理者、監督者等を対象に VUCA に代表されるような不確実なニューノーマル時代に対応しつつよりイノベーティブなアプローチで目標達成ができるようになるためのプロジェクトマネジメントを習得する実践的な研修コースです。

概要

プロジェクトマネジメント（以下 PM）は開発途上国においても建設、エネルギー、製造業を始め各種プロジェクト推進において幅広く展開、活用されている。昨今、加速し続けるグローバル化、DX 化などにより開発途上国の中小企業においてもビジネスの多様化、競争力強化を推進しつつ戦略的付加価値を創出しなければ生き残れない状況となりつつあります。Project Management Institute (PMI) によれば先進国を含む 11 か国における特に製造、建設等の分野において PM 指向の労働力は今後 2027 年までに 33% 増加、22 万人の雇用創出につながるが見込まれており、更なる PM 習得の必要性及び知識・技術の強化が今まで以上に益々必須となっている状況です。

当協会では昨年度プログラム&プロジェクトマネジメント(以下 P2M) について基礎理論から理論の実践的応用方法の習得を目的として幅広い業種の対象者に向け研修を行った所、P2M について更に深く学べる機会についての強い要望を受けました。そこで今年度は PM により焦点を当て VUCA に代表されるような不確実なニューノーマル時代に対応しつつよりイノベーティブなアプローチで目標達成ができるようになるための PM を習得する実践的な研修を実施します。

本研修は PM の各サイクルを網羅する内容で構成されており、具体的には、コンセプトの見える化(構想化)、フロント・エンド・プランニング (FEP)、そして新時代 (ニューノーマリティ) に対応できる PM について学ぶことを目的とします。従来のビジネスモデルが変容しつつあり、尚且つ不確実性の高い状況に対応できるようになるため PM には構想段階から取り組む必要があります。しかし、現状ではプロジェクトの前段階である構想化および計画立案の重要性が軽視されがちでプロジェクト計画が速成される傾向にあります。そのため、本セミナーでは構想化段階、FEP の基本を再確認し演習を通して実践力強化を図りつつ、昨今注目を集めているアジャイル型 PM についても学びます。さらに、講師や他の参加者との討論を通して自社ビジネスに活用できる応用力を養うことを目標とします。ひいては本コースへの参加を通じて、PM を利活用したイノベーティブな戦略的価値創造および業務遂行等を実現し、将来的に日本企業との人材面、事業面での更なる連携の実現を目指します。

ねらい

開発途上国の経営幹部、上級管理者、プロジェクトを管理する立場にある管理者や監督者等が、以下の目標を達成できるようにします。

- 1) プロジェクト管理におけるプロジェクトの概念化、計画立案、計画実施前の予算確認、実現性等 PM のサイクルについて理解し、実践できるようになる。
- 2) スマート化、DX、アジャイル開発アプローチ、気候変動や持続可能な社会への対応、シェアリングエコノミー、サーキュラーエコノミーとの関連における PM について理解を深める。
- 3) プロジェクトの実例を取り上げたディスカッションや演習を通じて実践力を強化する。

日時

プレトレーニングセッション：2022年1月21日（金）16:00-17:00（日本時間）
1日目：2022年1月26日（水）16:00-19:00（日本時間）
2日目：2022年2月27日（木）16:00-19:00（日本時間）

*ご参加地域でのウェビナー開始時間については、【Table1】各国時差表（対象ゾーン）で確認するか、チラシに記載のAOTS同窓会にお問い合わせください。

参加対象国

開発途上国

※具体的な対象国名は【Table 2】対象国リストをご参照ください。

参加定員

30名

参加対象者

企業や団体の経営幹部、上級管理者、プロジェクトを管理する立場にある管理者、監督者等で英語での高度なディスカッション、意見交換が可能な方

[その他の参加要件]

*本研修の参加者は、本コースで定める業務内容や経験、職位以外に以下の基本要件を満たす必要があります。

- a) 原則として研修実施国に居住及び勤務をしている方
（日本人はご参加いただけません）
- b) 会社もしくは団体に所属する方
- c) 参加時の年齢が20歳以上の方
- d) 軍に籍を置いていない方
- e) 学生でない方

[注意]

※日系企業や現地資本企業以外からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が低くなります。

※本研修は、主に民間企業・団体に勤務する方を対象としているため、中央・地方政府機関に所属する方は参加できません。

講義内容（予定）

- (1) ニューノーマルな社会におけるPMから見た新傾向や環境変化について
- (2) プロジェクト開発及び計画策定のためのPMの基礎理解
- (3) プロジェクト開発と構想実現のための計画策定方法について
- (4) PMの重要手法習得
- (5) アジャイル型PMについて
- (6) まとめ、意見交換

講師



田中 弘氏

特定非営利活動法人日本プロジェクトマネジメント協会
(PMAJ) 学術顧問・元理事長

2009年よりAOTS管理研修(PPTP/PHPP)のコースディレクターを務める。日揮ホールディングス株式会社(石油・ガス、化学、ライフサイエンス、エネルギー転換、インフラなどの分野で国内トップ、世界でもトップ5に入るグローバルなエンジニアリング・建設会社)に42年間勤務。また、日本のプログラム&プロジェクトマネジメント規格「P2Mガイドブック」の生みの親である日本プロジェクトマネジメント協会(PMAJ)の設立者であり、初代会長も務めています。2002年から20年以上にわたり、フランス、ウクライナ、ロシア、セネガル、日本の計9つの大学院で戦略、プロジェクト、プログラムマネジメントの教授を務めている。最近では、2021年9月にロシアで開催され、73カ国から1,500人の参加者が集まったIPMA World Congressで基調講演を行うなど、30カ国、165の世界/国際プロジェクトマネジメント会議で基調講演や招待講演を行っている。また、政府(5カ国)、業界、プロジェクトマネジメント協会から数十の賞を受賞しています。英語と日本語(ビジネス言語)を話し、スペイン語、フランス語、インドネシア語を理解。戦略、プロジェクト、プログラムマネジメントの分野でフランスの博士号とウクライナの名誉博士を取得



二見 昌剛氏

特定非営利活動法人日本プロジェクトマネジメント協会
(PMAJ) ワークショップファシリテーター、講師

プロジェクトマネジメントコンサルタント。日本プロジェクトマネジメント協会の海外提携研修でプロジェクトマネジメントの研修講師を務める。修士号取得後、日本でトップ、世界でもトップ5に入るEPC企業である日揮ホールディングス株式会社(旧日揮株式会社)に40年間勤務。同社のプロジェクトマネジメントICTシステム開発、プロジェクトマネジメント技術にマネージャーとして従事し、1997年から2021年3月まで、中東、アジア、アフリカ、中南米の13カ国で、数億ドルから数十億ドルの主要規模の製油所、天然ガス処理、エチレンプラントのプロジェクトコントロールマネージャーを務め、米国、フランスのパートナーのオフィスに常駐したこともある。また、会社員時代には、日本の業界団体でプロジェクトマネジメントの開発研究に携わった経験もあり。神戸大学(国立)でシステム工学のBSおよびMScを取得。

参加費

60USD 本セミナーは経済産業省の補助金により実施されます。

申込方法

最寄りのAOTS同窓会から申込書を受け取り、締切日迄にAOTS同窓会の担当者宛にメールでお申込みください。応募締切日後、AOTSによる参加者選考が行われ、選定された参加者にはご応募のAOTS同窓会からメールでご連絡します。

その後、期日までに参加費をAOTS同窓会にお支払いください。ウェビナー当日までに参加費をお支払いいただけない場合、参加資格が取り消されますのでご注意ください。

お住いの国(地域)にAOTS同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。

*AOTS同窓会一覧につきましては下記をご参照ください。<https://www.aots.jp/en/alumni/about/>

申込締切日

2022年1月5日（水）（日本時間）

使用ツール

Zoom

- ◇ 参加者として選定された方には招待メールが送られます。招待メール内の指示に従い、ウェビナーへのご参加登録をお願いします。
- ◇ ご参加登録後、登録者には登録確認メールが届きます。メール本文にウェビナーご参加のためのリンクがありますので、当日はこのリンクをクリックしてウェビナーにご参加ください。
- ◇ ご招待メールが届かない場合は、ご応募のAOTS同窓会迄ご連絡ください。

注意事項

- ◇ 規定を満たした本ウェビナーの参加者には、AOTS修了証書が授与されます。
- ◇ ご提供いただいた個人情報は、参加者の同意に基づき、AOTSの他研修プログラムの広報およびアンケート実施のために利用することがあります。
- ◇ 配布資料を無断で複製、改変、配布、転載、または講義内容を撮影することは、固くお断りいたします。受講に当たっては違反行為を行わない旨、誓約をしていただきます。
- ◇ 不可避の事故（戦争、暴動、労働争議、地震、暴風雨、火災、洪水、疫病の蔓延等）やネットワーク・機器トラブル等が起こった場合、AOTSはウェビナーの実施を中止することがあります。
- ◇ ミーティング参加のために付与されるミーティング情報（リンク、番号、パスワード）は無断で参加者以外の方に譲渡しないでください。
- ◇ 参加者が、不可避の事故やネットワークトラブル等により、ウェビナーへの参加・継続が困難になった場合でも、AOTSは責任を負いません。

お問合せ

一般財団法人 海外産業人材育成協会

事業統括部 海外協力グループ

住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1

電話：03-3888-8256 Fax：03-3888-8242 E-mail: webinar-kaikyo@aots.jp

【Table 1】各国時差表（対象ゾーン）

※AOTS 同窓会のある国のみを記載しています

国（地域）	日本との時差
モンゴル（ウランバートル）	－1 時間
マレーシア	－1 時間
フィリピン	－1 時間
カンボジア	－2 時間
インドネシア（ジャカルタ）	－2 時間
タイ	－2 時間
ベトナム	－2 時間
ミャンマー	－2 時間30分
バングラデシュ	－3 時間
ネパール	－3 時間15分
インド	－3 時間30分
スリランカ	－3 時間30分
パキスタン	－4 時間
ジョージア	－5 時間
イラン	－5 時間30分（－4 時間30分）
エチオピア	－6 時間
ケニア	－6 時間
タンザニア	－6 時間
トルコ	－6 時間
エジプト	－7 時間
南アフリカ	－7 時間
スーダン	－7 時間
ザンビア	－7 時間
カメルーン	－8 時間
ナイジェリア	－8 時間
北マケドニア	－8 時間（－7 時間）
ガーナ	－9 時間
アルゼンチン	－12 時間
ブラジル（サンパウロ・リオデジャネイロ）	－12 時間（－11 時間）
ボリビア	－13 時間
パラグアイ	－13 時間（－12 時間）
ベネズエラ	－13 時間
ペルー	－14 時間
メキシコ（メキシコシティ・モンテレイ）	－15 時間（－14 時間）

【Table 2】 対象国リスト

参加者は以下の国に居住している必要があります。

アジア (24)	大洋州 (15)	中東 (9)	ヨーロッパ (10)
アフガニスタン	キリバス	アゼルバイジャン	アルバニア
イラン※ ¹	サモア	アルメニア	ウクライナ
インド	ソロモン諸島	イエメン	北マケドニア
インドネシア	ツバル	イラク	コソボ
ウズベキスタン	トケラウ	ジョージア	セルビア
カザフスタン	トンガ	シリア	トルコ
カンボジア	ナウル	パレスチナ	ベラルーシ
キルギス	ニウエ	ヨルダン	ボスニア・ヘルツェゴ ビナ
スリランカ	バヌアツ	レバノン	モルドバ
タイ	パプアニューギニア		モンテネグロ
タジキスタン	パラオ		
トルクメニスタン	フィジー		
ネパール	マーシャル諸島		
パキスタン	ミクロネシア		
バングラデシュ	ワリス・フツナ		
東ティモール			
フィリピン			
ブータン			
ベトナム			
マレーシア			
ミャンマー			
モルディブ			
モンゴル			
ラオス			

アフリカ (54)		中南米 (28)	
アルジェリア	セントヘレナ島	アルゼンチン	ドミニカ
アンゴラ	ソマリア	アンティグア・バーブ ーダ	ドミニカ共和国
ウガンダ	タンザニア	エクアドル	ニカラグア
エジプト	チャド	エルサルバドル	ハイチ
エスワティニ	中央アフリカ	ガイアナ	パナマ
エチオピア	チュニジア	キューバ	パラグアイ
エリトリア	トーゴ	グアテマラ	ブラジル
ガーナ	ナイジェリア	グレナダ	ベネズエラ
カーボヴェルデ	ナミビア	コスタリカ	ベリーズ
ガボン	ニジェール	コロンビア	ペルー
カメルーン	ブルキナファソ	ジャマイカ	ボリビア
ガンビア	ブルンジ	スリナム	ホンジュラス
ギニア	ベナン	セントビンセント及び グレナディーン諸島	メキシコ
ギニアビサウ	ボツワナ	セントルシア	モントセラト
ケニア	マダガスカル		
コートジボワール	マラウィ		
コモロ	マリ		
コンゴ共和国	南アフリカ		
コンゴ民主共和国	南スーダン		
サントメ・プリンシペ	モザンビーク		
ザンビア	モーリシャス		
シエラレオネ	モーリタニア		
ジブチ	モロッコ		
ジンバブエ	リビア		
スーダン	リベリア		
赤道ギニア	ルワンダ		
セネガル	レソト		

※ イランは南アジア AOTS 同窓会連合の一員として中東ではなくアジア地域に分類します。

お住いの国に AOTS 同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。
AOTS 同窓会一覧 <https://www.aots.jp/en/alumni/about/>